

平成 25 年度入学試験問題

数 学

(90 分)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. この問題冊子は 4 ページあります。試験中、ページの脱落等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。  
解答用紙(マークシート)の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
3. 解答用紙(マークシート)は折り曲げたり、汚したりしないでください。
4. 解答は、すべて解答用紙(マークシート)に記入し、解答用紙(マークシート)の枠外には、なにも書かないでください。
5. 試験問題は問題記号ア～ヲで 45 問あります。  
解答用紙(マークシート)には、問題記号がア～ンまで印刷されています。解答にあたっては、問題記号ア～ヲの範囲内で該当する解答欄に解答してください。
6. 解答上の注意は、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読んでください。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
7. マークは必ず HB の黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、完全に消してからマークしてください。
8. 監督者の指示に従って、解答用紙(マークシート)に解答する科目・受験番号をマークするとともに、受験番号、氏名を記入してください。
9. 解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
10. 筆記用具以外は、使用しないでください。
11. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[ I ]

(1)  $(2 + \log_3 4)(\log_{36} 3 + 3 \log_{36} 2)(\log_{24} 3 + \log_{24} 9) = \boxed{\text{ア}}$

(2)  $\left(\frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i\right)^6 = \boxed{\text{イ}}$  (ただし,  $i$  は虚数単位とする.)

(3)  $(1 - 2 \sin^2 75^\circ)^2 = \frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$

(4) 方程式  $|x - 3| + |2x - 3| = 9$  の解は, 小さい順に  $x = \boxed{\text{オ}}$ ,  
 $\boxed{\text{カ}}$  である.

(5) 1から8までの数が書かれた8枚のカードから5枚を取り出すとき, 取り出した5枚の中に1, 2, 3が書かれたカードがすべて含まれる確率は  
 $\frac{\boxed{\text{キ}}}{\boxed{\text{ク}}}$  である.

(II)

- (1)  $\triangle ABC$  の 3 辺の長さを  $AB = 7$ ,  $AC = 6$ ,  $BC = 5$  とすると,  $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC} =$   
 ボケである. また,  $\angle BAC$  の 2 等分線と  $BC$  の交点を  $P$  とすると,

$\overrightarrow{AP} = \frac{\text{ヨ}}{13} \overrightarrow{AB} + \frac{\text{サ}}{13} \overrightarrow{AC}$  である. さらに,  $A$  を通り,  $AP$  に  
 垂直な直線と直線  $BC$  との交点を  $Q$  とすると,  $\overrightarrow{AQ} = \text{シ} \overrightarrow{AB} +$   
 ブス  $\overrightarrow{AC}$  である.

- (2) 連立不等式

$$\begin{cases} x^2 + y^2 \leq 4 \\ y \geq -\frac{1}{\sqrt{3}}x + \frac{2}{\sqrt{3}} \end{cases}$$

で表される領域を  $D$  とし, 点  $P(a, b)$  は  $D$  内を動く.

- (a)  $D$  の面積は  $\frac{\text{セ}}{\text{ソ}}\pi + \text{タ} \sqrt{\text{チ}}$  である.
- (b)  $b - a$  の最大値は  $\text{ツ} + \sqrt{\text{テ}}$  である.
- (c)  $2b - a$  の最大値は  $\text{ト} \sqrt{\text{ナ}}$  である.

[III]

(1) 関数  $f(x) = 2 \{(3 \cos x - \cos 3x)^2 + (2 \sin x - \sin 3x)^2\}$  について以下の問い合わせに答えなさい。

(a)  $2 \sin x \sin 3x = \boxed{\text{二}} \cos^2 2x + \cos 2x + \boxed{\text{ヌ}}$

$2 \cos x \cos 3x = \boxed{\text{ネ}} \cos^2 2x + \cos 2x + \boxed{\text{ノ}}$

(b)  $f(x) = \boxed{\text{ハ}} \cos^2 2x + \boxed{\text{ヒ}} \cos 2x + \boxed{\text{フ}}$

(c)  $f(x)$  は  $\cos 2x = \frac{\boxed{\text{ヘ}}}{\boxed{\text{ホ}}}$  のとき最大となり、  $\cos 2x = \boxed{\text{マ}}$  のとき最小となる。

(2) 曲線  $C : y = x^3 - 6x^2 + 7x - 2$  上の点  $(3, -8)$  における接線の方程式は

$y = \boxed{\text{ミ}} x + \boxed{\text{ム}}$  である。また、曲線  $C$  の接線の中で、傾きが最小であるのは、直線  $y = \boxed{\text{メ}} x + \boxed{\text{モ}}$  である。

(3)  $x$  の関数

$$g(x) = -3 \int_{\boxed{\text{ヤ}}}^x (t^2 - 4t + 3) dt$$

は、 $x = \boxed{\text{ユ}}$  で極大値  $-16$  をとり、 $x = \boxed{\text{ヨ}}$  で極小値  $\boxed{\text{ラ}}$  をとる。

[IV]  $k$  は正の定数とする。曲線  $C: y = \log x$  と直線  $\ell: y = k(x - 1)$  が異なる 2 つの交点をもち、それらの  $x$  座標が 1 以上  $e$  未満になるような  $k$  の値の範囲は

$$\frac{1}{\boxed{\text{リ}} e + \boxed{\text{ル}}} < k < \boxed{\text{レ}} \quad \text{である。このとき, } C \text{ と } \ell \text{ で囲まれ}$$

た部分の面積を  $S_1$  とし、また、 $C$ ,  $\ell$  および直線  $x = e$  の 3 つで囲まれた部分の

$$\text{面積を } S_2 \text{ とする。} S_1 = S_2 \text{ となるのは, } k = \frac{\boxed{\text{口}}}{e^2 + \boxed{\text{ワ}} e + \boxed{\text{ヲ}}} \text{ の}$$

ときである。

## 解答上の注意

問題の文中の **ア** などには数値が入ります。それらを解答用紙のア, イ, ウ, …で示された解答欄にマークして答えなさい。

1. 解答欄の各桁の該当する数字の欄にマークしてください。
2. 解答が負数の場合のみ符号欄にマークしてください。

3. 分数形  $\frac{\boxed{\phantom{00}}}{\boxed{\phantom{00}}}$  の部分では、既約分数(それ以上約分できない分数)で表し、分母は必ず正とします。また、この形で整数を表すときには、分母を1とします。

4. 根号の中は、正の整数であって、2以上の整数の平方で割り切れないものとします。

解答記入例: **エ** に -5 と解答する場合

符号	10 の 桁										1 の 桁									
エ	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	①

**カ** に 57 と解答する場合

符号	10 の 桁										1 の 桁									
カ	⊖	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	①

解答表示例

$\frac{\boxed{\phantom{00}}}{\boxed{\phantom{00}}}$  に  $-\frac{3}{2}$  を当てはめる場合には  $\frac{-3}{2}$ , 0 の場合には  $\frac{0}{1}$  とします。

$\sqrt{\boxed{\phantom{00}}}$  に  $-\frac{\sqrt{3}}{2}$  を当てはめる場合には  $\frac{-\sqrt{3}}{2}$  とします。

$\boxed{\phantom{00}}x^3 + \boxed{\phantom{00}}x^2 + \boxed{\phantom{00}}x + \boxed{\phantom{00}}$  に  $-x^3 - x + 1$  を当てはめる場合には  $\boxed{-1}x^3 + \boxed{0}x^2 + \boxed{-1}x + \boxed{1}$  とします。